

目次

- ・やさしい健康講話
- ・新任医師の紹介
- ・部署紹介
- ・トピックス
- ・インフォメーション
- ・事業報告



# ちから

すずかけセントラル病院 広報誌

旅人が疲れを癒したすずかけの木陰の優しさを信条として、利用者の生活の質を高めるため、保健医療福祉をつなぐチーム医療サービスを提供する事に最善を尽くします



## ～やさしい健康講話～ シリーズ1

### 頻尿と水分摂取と脱水症

-水分を多く取ることで、脳梗塞や心筋梗塞が予防できるって本当?-



副院長/腎・泌尿器内視鏡治療センター長  
むぎや そういち  
麦谷 荘一

テレビなどで「水分を多く取ると、血液の濃度が下がり、脳梗塞や心筋梗塞が生じにくくなる」と報道されるため、脳梗塞や心筋梗塞の予防のために、水分を多く取らなければならないと信じ込んでいる高齢者の方が多いようです。

ところが、脱水状態にない人がさらに水分を多く取っても、脳梗塞や心筋梗塞を予防できないことが多くの研究でわかりました。また当然ですが、水分を多く取った人は、取らない人より排尿回数が増えることもわかりました。

一方、病的な脱水になると、脳梗塞や心筋梗塞が生じる可能性が高くなることもわかっています。それではどんな時に、脱水になるのでしょうか。脱水が起こりやすいのは、体調を崩して食事や水分が摂れなくなった場合です。また真夏の暑い時期に、クーラーを入れずにいると脱水になりやすくなります。その場合は少しでも水分の吸収がよくなるように、梅や昆布（つまり少量の塩分）を入れたお茶あるいはスポーツドリンクを少しずつ頻回に飲むといいでしょう。

脱水でない方が夜間頻尿でお困りになっている場合は、夜間の水分を取りすぎないように注意することが必要です。

## ～新任医師の紹介～

8月1日より着任 かげやま やすのり

### 整形外科 影山 康徳 医師

#### 主な略歴

- 昭和61年 鳥取大学医学部卒業、浜松医大整形外科入局
- 平成 4年 富士宮市立病院、遠州総合病院
- 平成12年 浜松医大（助手、講師）
- 平成22年 米国Union Memorial Hospital 足の外科学
- 平成22年 常葉学園浜松大学保健医療学部（教授）

**資格** 医学博士 日本リウマチ学会専門医・指導医  
日本リウマチ財団登録医、日本整形外科学会専門医

#### 自己PR

今まで整形外科医として行ってきた治療で得意なものは、関節リウマチや変形性関節症により生じた変形した関節に対する人工関節置換術（肩、肘、手指、股関節、膝、足）などの手術です。趣味は野球ほか球技一般です。身体能力は低いですが、技でごまかすことができる運動が好きです。陸上競技は×です。今後の抱負ですが、群雄割拠する浜松市の大病院に劣らない整形外科を作りたいと思います。ご支援の程宜しくお願いいたします。





～ 部署紹介～

一般急性期病棟

3階は2つの一般病棟があります。  
 3A病棟は泌尿器科・整形外科・脳神経外科・放射線科の病棟です。  
 3B病棟は呼吸器外科・消化器外科・消化器内科・循環器科・眼科の病棟です。

看護師40名、介護福祉士5名、ケアワーカー7名、クラーク4名の総勢56名で、入院される患者さまに安心して検査や治療に臨んでいただけるよう援助いたします。

定期的なカンファレンスを開催し、医師やリハビリスタッフ・薬剤師・栄養士などの多職種とも連携をとり、よりよい医療が提供できるようにチーム全体で取り組んでいます。



身体にやさしい 腹腔鏡手術



3A患者カンファレンスの様子



3B退院支援カンファレンスの様子

～ トピックス～

【テレビ放映】 静岡朝日テレビ 「メッセージ」で当院が特集されました。



5月19日 準無被ばく繰り返しがんドック 5月28日 腎・泌尿器内視鏡治療センター 6月5日 高精度放射線治療装置によるがん治療

【新聞掲載】 中日新聞に当院の松橋医師が掲載されました。

胃がん検査に有効な超音波内視鏡装置 南区の病院が導入 すすかけセントラル病院（浜松市南区）は、消化管にある病変を細かく観察できる超音波内視鏡診断装置を導入した。胃の壁の中や腹部奥にある腫瘍などを画像で見ることができ、胃がんや膵臓がんなどの精密検査に使用する。

食道から十二指腸までの消化管にある病変の深さや広がり、高解像度の画像で把握できる。通常の内視鏡で胃がんを検査する場合、胃の中の表面しか観察できなかつたという。胃の裏側にある膵臓や十二指腸の隣にある胆のうの病変も詳細な画像で見られる。

富士フィルム製の、総合病院以外の導入は珍しい。消化器内科の松橋孝医師（右）は「がんの進行具合がわかり、早く適切な治療方針が決められると話している。（赤野嘉春）

超音波内視鏡診断装置を説明する松橋医師＝浜松市南区のすすかけセントラル病院で

平成26年4月25日掲載

～ インフォメーション～

10月4日（土）第9回すすかけグループ健康講座（入場無料）を開催致します。

10月25日（土）第2回すすかけふれあい祭を開催致します。

（健康はままつ21 うごく&スマイル! 協賛）スタンプラリー対象になります。

※ 詳細はホームページをご覧ください。

～ 事業報告～

平成26年5月15日  
 夜間想定防災訓練

4階の4B病棟で夜間に火災が発生したという想定で、防災訓練を実施しました。職員が模擬患者となり避難誘導を行いました。防火戸に戸惑う場面など、日常では体験が出来ない中で、実際火災が起こったときにどのように行動すべきかを学びました。



平成26年5月17日 18日  
 日本救急医学会ICLS講習会の開催

医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標として学びました。受講者数は、現在までで48名になりました。



平成26年6月12日

《COPD(慢性閉塞性肺疾患)と呼吸器リハビリ講演会》

北九州市より津田徹先生（霧ヶ丘つだ病院 病院長）をお招きし特別講演を開催いたしました。座長には、美津島隆先生（浜松医科大学医学部附属病院リハビリテーション科病院教授）をお招きしました。平嶋隆浩先生（磐田市立総合病院 主任理学療法士）、鈴木和恵先生（和クリニック院長）からもご講演いただき、診療所の先生方をはじめ、他医療機関の関係者、当職員含め約100名が出席し有意義な講演会となりました。



津田 徹先生



会場風景



平嶋 隆浩先生



鈴木 和恵先生



浜松市南区田尻町120-1  
 TEL : 053-443-0111 FAX : 053-443-0112  
<http://www.suzukake.or.jp>